議題1

中津川市地域公共交通計画の検討状況

1. 計画の概要

本計画は、上位計画である中津川市総合計画が目指す将来都市像を実現し、地域公共交通を取り巻く課題を解決するため、次のとおり基本方針を設定します。

住んでよかった、住んでみたいまちに。

～地域公共交通網の維持で定住・交流・関係づくり～

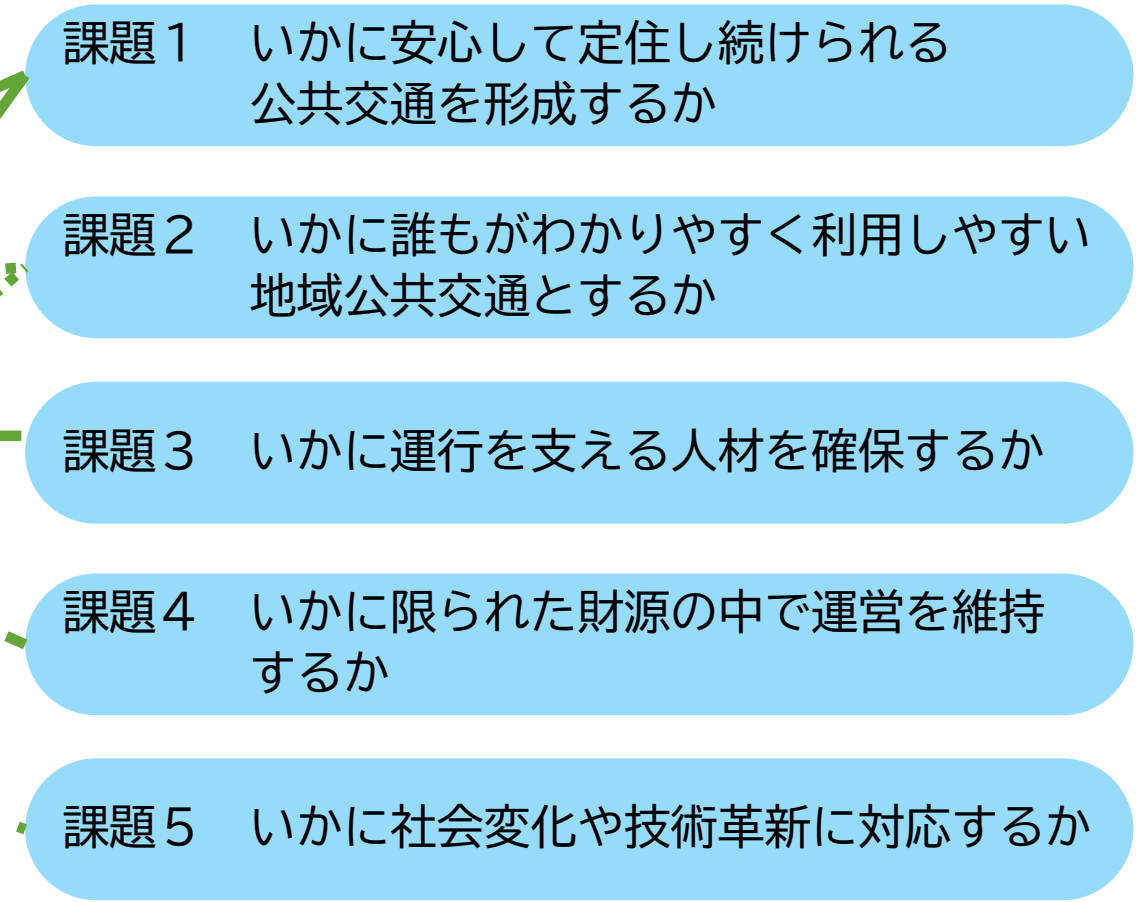
対象区域	計画期間	対象となる公共交通
・中津川市全域	・令和9年度～令和13年度 （5年間）	・「生活や観光の移動に必要で、誰もが利用できる交通手段」 ⇒鉄道、路線バス、タクシー、自主運行バス、コミュニティバス

※基本方針は骨子より

2. 現状を踏まえた課題

課題（アンケート結果全体まとめより）

- **免許返納後**も移動できる環境の確保（課題1）
- **運行本数や運賃、バス停配置など**の利便性向上（課題2）
- **持続可能な公共交通の維持・確保**（課題3・課題4）
- **地域特性に応じた交通ネットワーク**の構築（課題1・課題2）
- **オンデマンド交通や自動運転**など地域にあったサービスの研究（課題5）



2. 現状を踏まえた課題

課題１　いかに安心して定住し続けられる公共交通を形成するか

- 人口減少や少子高齢化等により利用者の減少が見込まれ、路線維持が厳しくなっています。
- 自動車を持たない人や学生のため、最低限の公共交通の維持が必要です。
- 広い市域により地域間格差が生じ、通学や定住の課題につながっています。
- 山間部や坂道の多い地形を踏まえ、実態に合った交通のあり方が求められます。

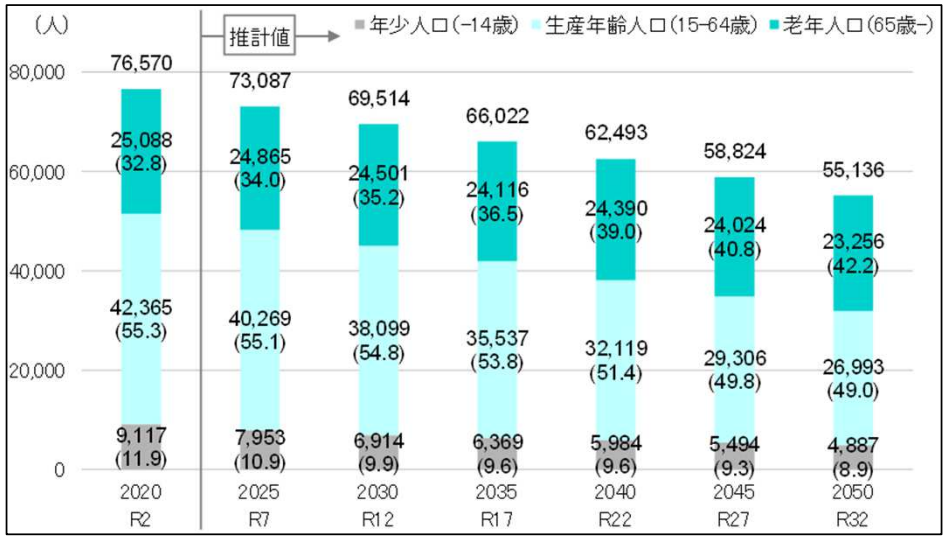


図　中津川市の将来人口の推計値

資料：国立社会保障・人口問題研究所『日本の地域別将来推計人口』（令和5（2023）年推計）

4

2. 現状を踏まえた課題

課題２　いかに誰もがわかりやすく利用しやすい地域公共交通とするか

- 免許返納や運転控えを促すため、公共交通の利用促進が必要です。
- 観光客の増加に対応するため、駅前バスターミナルの受入環境改善が必要です。
- リニア開通を見据え、誰もが利用しやすい交通整備が重要です。
- インバウンドや在留外国人の増加を踏まえ、多言語対応など利用しやすい環境づくりが求められます。

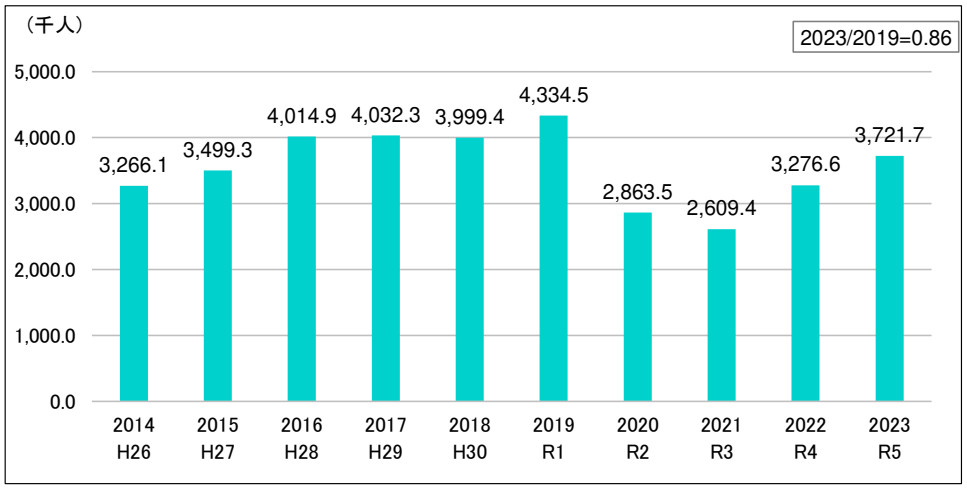


図　中津川市の観光入込客数（延べ人数）の推移

資料：岐阜県観光入込客統計調査

5

2. 現状を踏まえた課題

課題３　いかに運行を支える人材を確保するか

- 運転手不足や高齢化により、路線や運行本数の維持が困難になりつつあります。
- 交通網維持に向け、人材確保への支援が求められています。



図　バス運転手数の将来推計と不足見込み

資料：国土交通白書2025より

6

2. 現状を踏まえた課題

課題４　いかに限られた財源の中で運営を維持するか

- 利用者は回復傾向ですが、運行費用や補助費用も増加しています。
- 物価上昇に伴う運営コストの増大が懸念されます。

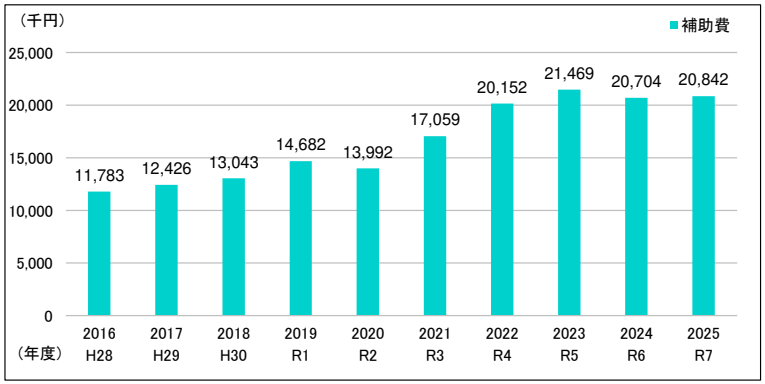


図　北恵那バス（自主運行路線）補助費用の推移

資料：中津川市

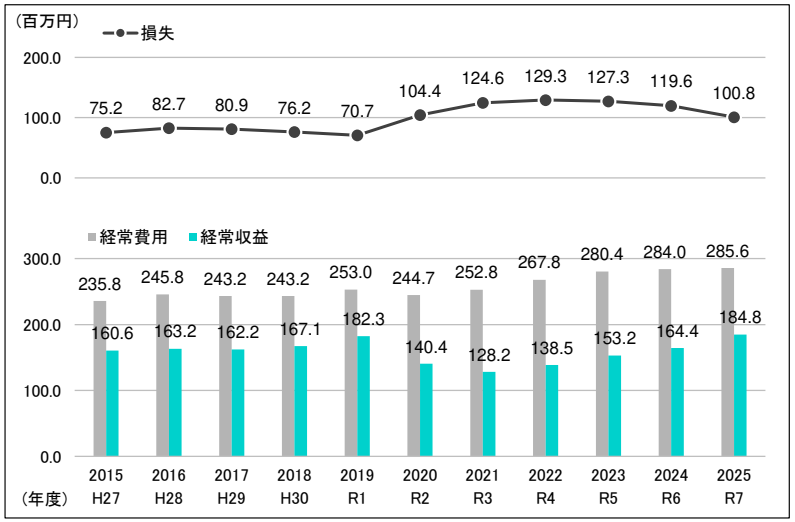


図　バス事業の収支の推移

資料：中津川市

7

2. 現状を踏まえた課題

課題５　いかに社会変化や技術革新に対応するか

- リニア開業により、交通環境の大きな変化が見込まれます。
- DXや自動運転など、新技術の活用検討が求められます。

8

3. 計画の目標

課題１　いかに安心して定住し続けられる公共交通を形成するか

課題２　いかに誰もがわかりやすく利用しやすい地域公共交通とするか

課題３　いかに運行を支える人材を確保するか

課題４　いかに限られた財源の中で運営を維持するか

課題５　いかに社会変化や技術革新に対応するか

目標１　住み続けられるまちに
～定住を支える地域公共交通

目標２　来てよかった、また来たいまちに
～観光と利用促進

目標３　誰もが活躍するまちに
～持続可能な地域公共交通

※目標は骨子で示した。

9

3. 計画の目標

目標１　住み続けられるまちに
～定住を支える地域公共交通

課題１　課題４　課題５

- 人口減少に対応するため、定住促進と公共交通の維持を一体的に進めます。
- 高校生や高齢者などの移動を支え、安心して利用できる公共交通を確保します。
- 潜在的な利用ニーズを把握し、住み続けたいまちを支える交通環境を目指します。

10

3. 計画の目標

目標２　来てよかった、また来たいまちに
～観光と利用促進

課題２　課題４　課題５

- 地域公共交通は、市民や観光客等の移動を支える重要な交通手段です。
- 利用者の安定確保に向け、来訪者にも利用しやすい交通環境を整えます。
- リニア開業を見据え、駅周辺と市内各地を結ぶ公共交通ネットワークを構築します。

11

3. 計画の目標

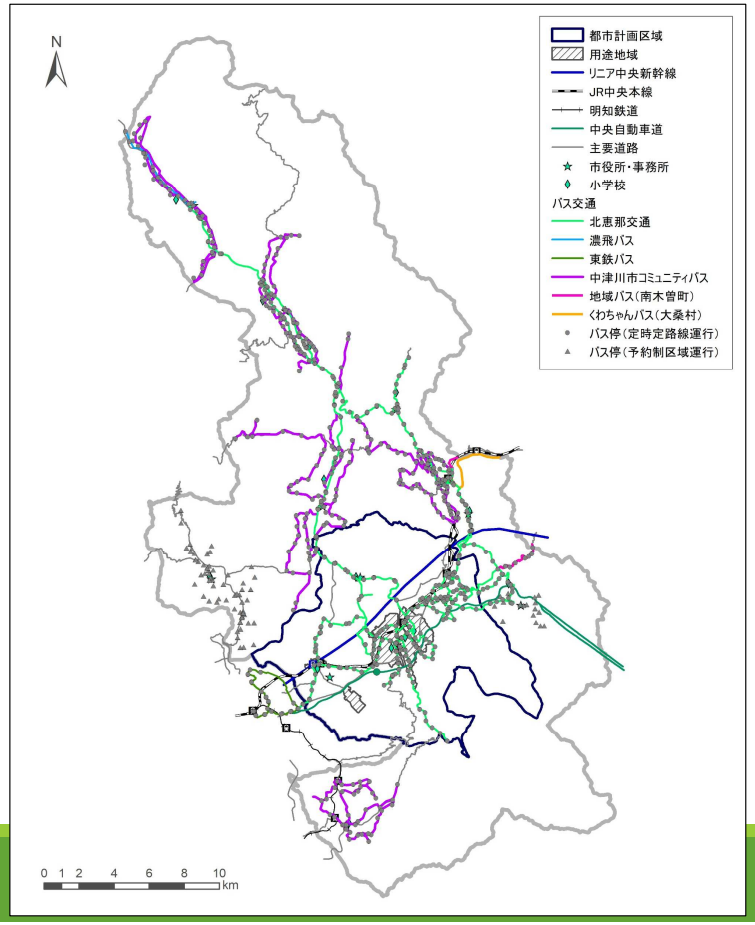
目標３　誰もが活躍するまちに
～持続可能な地域公共交通

課題３　課題４　課題５

- 公共交通の維持には、利用促進に加え運転手確保が重要です。
- 人材確保や労働環境改善を支援し、住民・事業者・行政が連携して持続可能な公共交通を目指します。

12

4. 計画により維持する地域公共交通ネットワーク



【維持】

- 最低限、現在の公共交通ネットワークの維持を図ります。

【充実】

- コミュニティバスが運行していない地区の交通手段について今後研究します。
- リニア中央新幹線の開業を見据え、美乃坂本駅からのネットワークなどについて今後検討します。

13

5. 施策（事務局案）

目標１　住み続けられるまちに
～定住を支える地域公共交通

目標２　来てよかった、また来たいまちに
～観光と利用促進

目標３　誰もが活躍するまちに
～持続可能な地域公共交通

施策設定の視点

- 市民の公共交通利用促進
- 観光客の公共交通利用促進
- リニア中央新幹線開通への対応
- 公共交通ネットワークの維持・充実
- 新モビリティ・新技術の活用
- 運転手不足の解消

※施策設定の視点は骨子で示した。

14

5. 施策（事務局案）

施策設定の視点	施策	目標１ 定住	目標２ 観光	目標３ 持続可能
市民の 公共交通利用促進	高校生の公共交通での通学を支援します	●		●
	高校生のバス通学を増やします	●		●
	市民病院行きバスの乗り継ぎを円滑にします	●		●
	パークアンドライドで地域公共交通の利用を促進します	●		●

15

5. 施策（事務局案）

施策設定の視点	施策	目標１ 定住	目標２ 観光	目標３ 持続可能
市民の 公共交通利用促進	タクシーの利用促進を行います	●		●
	高齢者の移動支援策を実施します	●		●
	安全・安心に利用できる地域公共交通を 目指します	●		●
	地域公共交通の利用促進活動を行います	●		●
	中津川駅前ロータリーの交通結節機能向上	●	●	●

16

5. 施策（事務局案）

施策設定の視点	施策	目標１ 定住	目標２ 観光	目標３ 持続可能
リニア中央新幹線への対応	リニア駅に起因する新たな需要を踏まえた運行形態の再編を検討します	●	●	●
観光客の公共交通利用促進	観光資源を生かした地域公共交通を運行します		●	●
	観光客が使いやすく、わかりやすい公共交通を構築します		●	●
	路線バスの企画切符を発行します		●	●

17

5. 施策（事務局案）

施策設定の視点	施策	目標１ 定住	目標２ 観光	目標３ 持続可能
公共交通ネットワークの維持・充実	地域間交通の充実を検討します	●		●
	コミュニティバス等の運行を継続します	●		●
	コミュニティバスが運行していない地区の交通手段について研究します	●		
	明知鉄道の運行を支援します	●		●

18

5. 施策（事務局案）

施策設定の視点	施策	目標１ 定住	目標２ 観光	目標３ 持続可能
新モビリティ・ 新技術の活用	自動運転の導入に向けた取組を実施します	●	●	●
	ラストワンマイルのモビリティ導入について 研究します	●		
	公共交通オープンデータを活用します	●	●	●

19

5. 施策（事務局案）

施策設定の視点	施策	目標１ 定住	目標２ 観光	目標３ 持続可能
運転手不足の解消	運転手の採用に向けて取り組みます			●
	運転手体験会を開催します			●
	効率的な運行方式の検討 （観光客と地域住民が相互利用、貨客混載、 スクールバスとの連携・役割分担など）	●	●	●

20

中津川市地域公共交通計画　施策（事務局案）一覧

議題１　別紙

施策設定の視点	施策案	施策概要	役割		
			市	交通事業者	公共交通会議
市民の公共交通利用促進	高校生の公共交通での通学を支援します	・高校生の通学定期代の補助を継続 （R8には補助金額の拡充、対象地区の拡大）	◎		○
	高校生のバス通学を増やします	・翌年度に利用者となる中学3年生、保護者への情報提供 ・利用者である高校生へのヒアリング実施などによる意向把握 ・高校生が使いやすい路線、ダイヤ再編などの検討、協議	◎	◎	○
	市民病院行きバスの乗り継ぎを円滑にします	・直接乗り入れる便の継続運行 ・上記路線に接続する系統の見直しを検討、協議 ・ダイヤ改正の際は乗り換えに留意	○	◎	○
	パークアンドライドで地域公共交通の利用を促進します	・付知地区で引き続き実施 ・実証実験等によりニーズを調査し、必要に応じて拡大を検討	◎	◎	○
	タクシー利用の推進を行います	・タクシーの利用方法など、情報提供・広報を行い利用推進	◎	○	○
	高齢者の移動支援策を実施します	・免許返納者への割引を継続 **・高齢者に対する交通チケット配布などによる支援の検討**	◎	◎	○
	安全・安心に利用できる地域公共交通を目指します	・低床バスやUDタクシーの導入を推進 ・バス停の安全性向上	○	◎	○
	地域公共交通の利用促進活動を行います	・利用促進活動の実施 ・「みんなの移動を支える！はたらくくるま大集合！」などのイベントの実施	◎	○	○
	中津川駅前ロータリーの交通結節機能向上	**・にぎわいプラザ待合所の移転** **・中津川駅前ロータリーの整備検討** ・デジタルサイネージ、多言語対応などの実施	◎	○	○
リニア中央新幹線への対応	リニア駅に起因する新たな需要を踏まえた運行形態の再編を検討します	**・リニア中央新幹線の開通を見据えた、将来的な交通体系やダイヤのあり方に関する調査・研究**	◎	◎	○
観光客の公共交通利用促進	観光資源を生かした地域公共交通を運行します	・春と秋に苗木城直行便を運行 ・観光地などでの調査の実施 ・需要に応じてバス路線の新設、再編を検討、協議	◎	◎	○
	観光客が使いやすく、わかりやすい公共交通を構築します	・各バス停の多言語対応を検討 ・情報の掲示など工夫を実施 ・地域公共交通の使ったおでかけ情報の発信 **・路線バスのキャッシュレス対応**	◎	○	○
	路線バスの企画切符を発行します	・既存路線バスと観光資源を連携させた各種企画切符の実施	○	◎	○
公共交通ネットワークの維持・充実	地域間交通の充実を検討します	・ピークなどを考慮し最適な路線・ダイヤの再編を検討	○	◎	○
	コミュニティバス等の運行を継続します	・自主運行バス、コミュニティバスの運行継続 ・必要に応じた路線・時刻等の見直し	○	◎	○
	コミュニティバスが運行していない地区の交通手段について研究します	**・タクシーを活用したデマンド交通等の手法を研究**	◎	◎	○
	明知鉄道の運行を支援します	・明知鉄道経営改善事業等の支援を継続 ・沿線住民による景観整備や、クリスマスイルミネーションなどの取組み	◎	○	○
新モビリティ・新技術の活用	自動運転の導入に向けた取組を実施します	**・実装に向けた調査、取組を実施** **・受容性の醸成を図る**	◎	◎	○
	ラストワンマイルのモビリティ導入について研究します。	**・ラストワンマイルのモビリティについて、調査・研究**	◎	○	○
	公共交通オープンデータを活用します	・GTFSデータの更新 ・デジタルサイネージによる発車時刻案内	◎	◎	○
運転手不足の解消	運転手の採用に向けて取り組みます	・求人案内、チラシ配布など **・市職員の兼業や退職前職員の活用、第二種免許取得支援などの取組を検討**	◎	◎	○
	運転手体験会を開催します	・イベント時に乗車体験会の実施	○	◎	○
	効率的な運行方式の検討	**・以下のような効率的な運行について研究し実装可能性の調査、検討** **✓観光客と地域住民が相互利用** **✓貨客混載** **✓スクールバスとの連携、役割分担**	◎	○	○